

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和6年度 第1回 相模原市保健医療審議会		
事務局 (担当課)	健康福祉局 保健衛生部 地域保健課 電話042-769-9241 (直通)		
開催日時	令和6年9月9日(月) 13時30分～14時30分		
開催場所	WEB会議及び対面会議 総合保健医療センター A館7階 視聴覚室		
出席者	委員	23人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	15人(健康福祉局長、保健衛生部長(兼)保健所長、医療政策担当部長、保健所副所長(兼)地域保健課長、他11人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
	傍聴者数	0人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
議 題	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 相模原市保健医療計画(第3次)について</p> <p>(2) 令和6年度病床整備事前協議について</p> <p>(3) 市所管の診療所に係る管理運営の方向性等について</p> <p>3 その他</p>		

議 事 の 要 旨

1 あいさつ

健康福祉局長あいさつの後、互選により会長及び副会長を選出した。会長は堤明純委員、副会長は原田工委員と決定した。その後、議題について審議した。
主な内容は次のとおり。

2 議題

(1) 相模原市保健医療計画（第3次）について

【事務局説明】

相模原市保健医療計画（第3次）について令和6年3月に策定した旨の報告を行う。
事業内容等の詳細については、次の保健医療審議会での報告を行う。

【主な意見】

○なし

(2) 令和6年度病床整備事前協議について

【事務局説明】

○8月に実施した地域医療構想調整会議で協議した結果の報告を行う。

・資料2-1について説明。

○病床整備検討部会の設置について、提案を行う。

・資料2-2について説明。

【主な意見】

(尾崎委員)

病床公募について、急性期病床の15床は一括で公募を行うのか。分割で行うのか。
また病床15床については、外科系の新たな病床ができるイメージなのか。
歯科口腔外科は急性期病床でしか設置できないが、その際に15床より増やすことができるのか。

(事務局)

公募については一括で出す予定である。分割の方法もあるが、「地域医療構想調整会議」で分割との意見がなかったため現時点では想定をしていない。

(土屋委員)

「地域医療構想調整会議」では、公募方法について一括・分割との話はまだ出ていない認識である。一括で出す場合は、各病院にて人員・病床を出すのが困難である。

一括の場合はアナウンスをし直す必要がある。

(事務局)

総数である91床の公募については承認いただいているが、土屋委員の発言のとおり決定できなかったこともあり、今後どのような病床機能を公募するかを含めて、継続して審議していく。

(尾崎委員)

急性期病床は外科系なので、一括で公募することである程度限られた病院で増設するのはやむを得ないと思う。

回復期病床については、特定の病院のみで増設するのではなく、山間地域などでも増設できるようにすれば、市内で均等な医療提供ができるのではないか。

(事務局)

意見として頂戴いたします。

(山本委員)

病床機能状況〔表2〕にて、病床機能報告数から必要病床数を差し引いた値と、91床では大きな乖離があるがこれはどうなのか

(事務局)

91床は厚生労働省が示している基準病床数から既存病床を差し引いた値である。必要病床数は神奈川県が出している数字であり、この数字に関してはあまり現実に即した値でないのではと他の会議においても意見がある。今後は、神奈川県から示される予定の新たな基準「定量的基準」を参考にしていく予定である。

資料2—1について、質疑応答終了。

(堤会長)

資料2—2 病床整備検討部会の設置について、何か意見はあるか。

⇒各委員意見無し。

専門的な内容である、本件については専門部会を設置し、協議を行う。専門部会設置については、本審議会の承認をいただく事案となるが、何か意見はあるか。

(尾崎委員)

提案の内容、委員構成について妥当だと思われる。

(堤会長)

ほかに意見がないため、承認をいただいたものとします。

本審議会に「病床整備検討部会」を設置いたします。

(3) 市所管の診療所に係る管理運営の方向性等について

【事務局説明】

○令和6年2月に策定した「中山間地域の持続可能な医療の在り方に係る基本方針」について説明を行う。

・資料3-1について説明。

○診療所の統合に伴う、市立診療所条例、国民健康保険診療所条例の廃止・改正について説明を行う。

・資料3-2について説明。

【主な意見】

(尾崎委員)

東京の離島地域においても、同じように国民健康保険診療所に移行した事例がある。国民健康保険診療所のほうが補助金が受けやすく、医師・看護師を含む職員の研修プログラムが充実しており、他の山間地域との意見交換の場もあると聞いているので、移行したほうが良いと思う。

指定管理制度をどのようにするかは検討いただきたいが、ある自治体では大学との法人契約を行い、運営管理は国民健康保険診療所にて、医師については半年ごとに大学から入れ替えで派遣する体制をとっているなどの事例もある。

スタッフの確保をはじめ、市の引き続きの尽力を望む。

(寺崎委員)

資料には歯科に関する記載はないが、歯科医師会では、青野原、青根、藤野地域で訪問診療を希望している市民に対し、橋本から一日かけ訪問診療を行っている実態があると承知している。

6つの診療所を3つに統合することについては合理的で良いと思うが、歯科医療資源が減っている現状も鑑み、訪問診療に行きやすくなるように歯科の診療科目も増やしてほしいと考えている。

(事務局)

「中山間地域の持続可能な医療の在り方に係る基本方針」に基づき、地域の医療・介護関係者が参画する「中山間地域医療検討会」において、地域を支える歯科医療について意見をいただいている。

引き続き意見交換を重ね、よりよい医療体制について検討していきたい。

(堤会長)

今後のプロセスについては、引き続き審議会にて報告いただきたい。

3 その他

【意見】

なし。

次回開催予定

令和6年12月3日（火） 午後1時30分から

相模原市保健医療審議会 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠
1	阿部 徳子	(公社) 神奈川県看護協会 相模原支部理事		出席
2	有馬 克治	(一社) 相模原市獣医師会		出席
3	伊藤 吉美	相模原市健康づくり普及員連絡会 会長		出席
4	内田 善久	(一社) 相模原市高齢者福祉施設協議会 理事		出席
5	内山 雅之	相模原市農業協同組合 専務理事		欠席
6	梅澤 慎一	(一社) 相模原市医師会 副会長		欠席
7	岡野 智博	相模原市P T A連絡協議会 会計		出席
8	尾崎 哲則	(一社) 日本歯科医療管理学会 理事長		出席
9	小林 輝明	(社福) 相模原市社会福祉協議会 常務理事		出席
10	佐藤 克哉	(公社) 相模原市薬剤師会 副会長		出席
11	佐藤 美登利	相模原市栄養士会 会長		出席
12	新川 とし子	(一社) 相模原市幼稚園・認定こども園協会 財務部員		出席
13	菅谷 貴子	(公財) 相模原市勤労者福祉サービスセンター 常務理事兼事務局長		出席
14	助川 秀一郎	(一社) 相模原市食品衛生協会 代表理事		出席
15	土屋 敦	(公社) 相模原市病院協会 会長		出席
16	堤 明純	北里大学医学部公衆衛生学 主任教授	会長	出席
17	堤 ちはる	相模女子大学 栄養科学部健康栄養学科 特任教授		欠席
18	寺崎 浩也	(公社) 相模原市歯科医師会 会長		出席
19	富樫 泰子	公募委員		出席
20	永井 清光	相模原市障害福祉事業所協会 総務		出席
21	野口 文乃	公募委員		出席
22	原口 あゆみ	(特非) 神奈川県歯科衛生士会相模原支部 支部長		出席
23	原田 工	(一社) 相模原市医師会 副会長	副会長	出席
24	福田 薫	(一社) 相模原市私立保育園・認定こども園園長会		出席
25	山本 登志弘	公募委員		出席
26	湯田 里子	相模原市食生活改善推進団体 わかな会 会長		出席